



【2020年度優秀賞】
地域に根ざした、
中高生の“恩返し”活動



【2020年度全国大賞】
けきじょこまつり
初めてのお買い物



【2020年度優秀賞】
重度障がい児者の
「できる」「わかる」を
ICTで可能にする

これも教育？ あれも教育？



【2020年度優秀賞】
生きる力を身につける
「無人島学校」



【2020年度優秀賞】
子ども達から市民へ届ける
感染症予防啓発活動



【2020年度優秀賞】
中高生が継続して実践する
外国人支援をはじめとした
地域貢献

子どもたちの“こころを育む活動”大募集

今年も家庭、地域、学校、企業などで取り組まれている
子どもたちのこころの成長につながる活動を表彰します。
心温まる活動のご応募をお待ちしています。

表彰

全国大賞(1件) **50万円**
優秀賞(5件程度) **20万円**

応募
締切

2021年
9月10日(金)
17:00まで

子育てで大切なのは、「育てる」方法よりも、
そこにいると子どもが勝手に「育つ」ような環境を用意しておくこと。
そして、みんなの力を足し算すること。「これも教育？あれも教育？」といった、
ちょっと意外で、自分も一枚かみたくなるような楽しい取り組みをご紹介します。

こころを育む総合フォーラム 座長 鷲田清一



詳しくは
こちらまで

<http://www.kokoro-forum.jp/>

こころを育む 検索



主催：公益財団法人 パナソニック教育財団
後援：文部科学省

2021
年度

子どもたちの “こころを育む活動” 大募集

対象となる 活動

▶ 家庭、地域、学校、企業などのさまざまなグループで、継続している活動

▶ 子どもたちに持ってほしい“3つのこころ”が育まれる活動

自分に向かう“こころ”……自立心や自尊心を確立し、人間らしさや自分らしさを理解するこころ

他者に向かう“こころ”……人と人のかかわりを大切にし、他者を思いやり、傷つけないこころ

社会に向かう“こころ”……さまざまな価値観を尊重し、社会と自分の関係性を理解するこころ

※新型コロナウイルスの影響による一時的な休止およびオンラインの活動も応募できます

※次の活動は審査対象外となります

●活動拠点が海外 ●政治、布教、営利目的の活動 ●本賞を既に受賞している活動

表彰

●全国大賞には賞状および賞金50万円、優秀賞には賞状および賞金20万円が贈られます

●結果は当フォーラムのホームページにて発表されます

また、受賞団体には文書にて通知されます(12月予定)

●受賞団体は表彰式にて受賞活動の発表をしていただきます(2月予定)

応募 方法

下記URLより応募申請書(A4×2枚)をダウンロードし、必要事項を記入の上、
応募登録ページから申請ください(他薦も応募できます)

 <http://www.kokoro-forum.jp/>

応募締切 ▶ **9月10日(金) 17:00**

※選考にあたり取材を行う場合があります(現地訪問もしくは電話やウェブ会議システムでの取材)

※応募申請書および写真は厳重な管理のもと、当フォーラムの運営以外では使用されません



選考委員

驚田 清一(大阪大学 名誉教授)を座長とした
「こころを育む総合フォーラム」メンバー(計10名)



今村 久美 認定NPO法人カタリバ 代表理事

人と会って活動すること自体に制限がかかる時代。でもこんな時代だからこそ、地域に根ざし、地道で意義ある活動をされているみなさん、応募をお待ちしています!



入江 杏 文筆家、「ミシュカの森」主宰、上智大学グリーンケア研究所非常勤講師
悲しみから学ぶ「グリーンケア」は、悲しみは愛しみであることとの出会い。誰かの悲しみに気づいてそっと手を差し伸べる…「こころを育む」活動を応援しています。



小国 綾子 毎日新聞ジャーナリスト

疑問符はちょっと背伸びすると感嘆符になります。子どもたちの「？」を大切に育み、「！」に変わる瞬間を共に喜ぶ……そんな活動と出えることを楽しみにしています。



工藤 啓 認定NPO法人育て上げネット 理事長

ふと、子どもたちの心が育まれている、そんな日常の気づきや小さな変化を生むきっかけ。ちょっとみんなに聞いてほしいエピソードや活動を期待しています。



玄田 有史 東京大学社会科学研究所長

こころを育むのに正解はありません。毎回「こんなやり方やアイデアもあり!」と新鮮な驚きを感じます。今年も子どもの笑顔、安心、元気を支える大人の本気と底力が楽しみです。



鈴木 みゆき 國學院大学人間開発学部子ども支援学科 教授

日々の生活の中で気づいたこと、人とのつながりの中で心に響いたこと、それはあなたを揺さぶるエネルギーです。動いてみない? あなたに会えるのを楽しみにしています。



福田 里香 パナソニック株式会社CSR・社会文化部 部長

「教育」というと何かを教えなければと思いがちですが、何かの場で子どもたちが自然に学んでいる、そんな、えっ、これも教育? あれも教育? という活動、お待ちしております。



増田 明美 スポーツジャーナリスト、大阪芸術大学 教授

スポーツの魅力は、教育性やコミュニケーション性の高さです。そんなスポーツの力を活用して、こころを育てている活動もたくさんあるでしょう。ぜひ応募してくださいね。



山極 壽一 総合地球環境学研究所所長、前京都大学総長

この世界はさまざまないのちのつながりできています。それを感じ、ひとつひとつのいのちを輝かせることが人間の心の働きです。そんな心を育むような活動を期待しています。

問い合わせ先

公益財団法人 パナソニック教育財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-10 第2ローレルビル6階

TEL 03-5521-6100 FAX 03-5521-6200